

【人生の添乗員 (R)】からのワンポイントメッセージ

30 歳だからこそ考える自分の人生

発行者：牧野 F P 事務所合同会社 代表社員 牧野寿和

牧野 F P 事務所 公式サイト：<https://www.makino-fp.com>

<第 465 号の目次>

■ 今週のテーマ

30 歳だからこそ考える自分の人生

■ 「人生の添乗員 (R)」からのワンポイントメッセージ

■ 「人生の添乗員 (R)」牧野寿和のプロフィール

■ 編集後記

それでは、

今週のテーマからはじめます。

*:**

■ 今週のテーマ

30 歳だからこそ考える自分の人生

*:**

私のところに相談に見える方は、
20 歳代の方もみえますが、
多くは、30 歳になってからの方です。

相談の内容は、さまざまですが、
共通して言えることは、
漠然とした人生設計が、
具体的な人生設計になることです。

そこで今回は、
30歳から考えておく人生設計について、
お話いたします。

基本は今までの生活環境

30歳になれば、勤務先の同僚や同級生を見ても、

- ・就職をしているひと
- ・起業したひと
- ・学生のひと
- ・家庭に入ったひと
- ・無職のひと

と、いろんな環境の中で生活をしています。

この環境の基本となるのは、
これまでの人生の多くの時間を過ごした、
家庭です。

具体的には、家庭の中心である両親からの教えや、
兄弟姉妹、祖父母、親戚のひとの言動。

また、友人や学校の先生、
共通の趣味で知り合ったひと、
本や映画から学んだこともあるでしょう。

基本的には、これまで過ごしてきた環境から、
意識的に、また無意識に学び、
その学びを、これからの自らの行動に、
生かしていくのです。

これからの人生の考え方

そもそも、自分の人生ですから、
自分の思うように創っていけばいいのです。
しかし、誰も失敗はしたくないものです。

私のところにも、
自分の創ったこれからのストーリーに、
評価を求めるひとや、
漠然とこれからの人生どうしたらいい
と相談にみえるひともあります。

そのようなとき私は
収入を稼げるときと老後の生活のときの
ふたつの時期に分けてお話いたします。

では順にお話しいたします。

収入が稼げるとき

収入が稼げるとき、つまり現役中は、
必ずしも同じような生活はありませんが、

- ・ 結婚
- ・ 子ども誕生
- ・ 住宅購入
- ・ 子どもの教育資金
- ・ 老後の生活の準備

といった、多くのイベントがあります。
これらの行事にはすべてお金がいります。

老後の生活も考えておく

ここでいう老後の生活とは、
家計の収入が、
主に年金収入による生活のことです。

この年金生活に、現行法では公的年金がもらえる
65歳から入ったとします。

自分ひとりで生活できる健康寿命は、
日本では男女の平均が74歳ぐらいです。
それから、人の寿命はわかりませんが、
統計的には、
その後も10年近くは生活することになります。

老後の生活は、長い期間になります。

生涯のライフプランを考えておく

このような長期間に渡り生活をしていく上で、人生、何があるかわかりません。

どのように過ごしていくか、道標、いわゆる「ライフプラン」を一度書いておけば、人生の指針が明確に把握でき、人生が変更になるときは、「ライフプラン」を書き直せばよくなります。

ライフプランに書いておいてほしいこと

ライフプランには、

- ・すでに決まっているイベント
- ・やりたいと思っていること
- ・毎年の予定収入
- ・家計の支出
- ・貯蓄額

少し手間はかかりますが、書くようにしてください。

エクセルなどの表計算ソフトを利用すれば、イベントを付け加えるときや変更があった時も、容易に表示できます。

よく聞かれること

老後の生活についてよく聞かれることに、「老後の生活費はいくらにしたらよいか」ということです。

まだ30歳の方には先のことですが、目安としては、収入は、現役中は予定している収入を、老後は、現行でもらえる年金額を記入します。

家計からの支出は、

生涯、現行通りでいいです。

従って、今後住宅購入や、
子どもの教育費といったまとまった
支出の予定があるときは、
また、現状の家計収支では、
老後の生活が厳しいようであれば、
いまから、
支出額を減らす生活に慣れることです。

可能であれば、
収入を増やす方法も検討していいでしょう。

まだ、人生は始まったばかり！

今から、老後の生活まで考えて……、
と思うかもしれませんが。

しかし、
ライフプランを作成して、
人生の軌道を敷いた上で生活をする方が、
闇雲に生活をするより、
こころに余裕のある生活ができるでしょう。

なにも冒険をしてはいけない！
と断言してはいません。

30歳、
これからは経済的にも自活した
思い通りの人生にする、
出発の年齢ですから！

*:

■「人生の添乗員 (R) 」からのワンポイントメッセージ

*::~

30歳は、

決して目立つことはありませんが、

地道に、

家計を見る習慣をつける年齢でもあります

:

■人生の添乗員（R）牧野寿和のプロフィール

:

日本で唯一「人生の添乗員（R）」を名乗れる

公正中立な独立系ファイナンシャルプランナー

創業 18 年目

1958 年 名古屋市生まれ、大学（東海大学卒業）以外は、名古屋で生活をする。

1982 年～2001 年 旅行会社に勤務。業務で世界各地を廻っていた時、日本の方と他国の方々のお金との付き合い方の違いを感じていた。そんな時渡米した折に、初めてファイナンシャルプランナーの存在を知り、日本でもこの業務の必要性を認識する。

2003 年 牧野 FP 事務所を創業。
2018 年から牧野 F P 事務所合同会社を設立。

これまでに、延べ 900 件以上の様々な相談に対応。

現在は、相談者へのプランニングの助言と提案を主な業務とし、

相談者に、安心できる生活が送れるように、

丁寧な業務を心がけている。

<保有資格>

- ・ NPO 法人日本ファイナンシャルプランナーズ（FP）協会 CFP（R）認定者
- ・ 1 級ファイナンシャル・プランニング技能士（資産設計提案業務）
- ・ 福祉住環境コーディネーター
- ・ 総合旅行業務取扱管理者 など

<取材協力>

メ～テレ（名古屋テレビ）「UP！」

<執筆>

「銀行も不動産屋も絶対教えてくれない！」

頭金ゼロでムリなく家を買う方法」河出書房新社

<監修>

「空き家」に困ったら最初に読む本」河出書房新社

現在、相談は、名古屋市内はもとより
愛知、岐阜、三重県、
首都圏や関西にも
リモートでお会いする機会が増えました。

「人生の添乗員 (R) 」は、

他人を気にすることなく、
相談者ご自身にとって
有益な提案を心がけています。

::*:*:*:*:*:*:*:*:*:

■編集後記

::*:*:*:*:*:*:*:*:*:

これから 10 年先、

世の中で何が起きているのか

予測はつきません。

だからこそ、

忘れないように自分のしたいことは、

書き留めておきたいですね！

【人生の添乗員 (R) 】からのワンポイントメッセージ

来週もご愛読のほど、
よろしく願い申し上げます。

「人生の添乗員」「人生の行程表」は牧野寿和の登録商標です

■ 【人生の添乗員(R)】からのワンポイントメッセージ

発行：

牧野FP事務所合同会社 代表社員 牧野寿和
〒467-0823 名古屋市瑞穂区津賀田町2-86

■登録・解除は、ご自身でお願いいたします。

こちらから出来ます。

<http://www.mag2.com/m/0001575058.html>

■本メルマガに関するご意見・お問い合わせはこちらまで
お願いいたします

E-MAIL : makino.fp@beach.ocn.ne.jp

牧野FP事務所合同会社 公式サイト : <https://www.makino-fp.com>

■記事内容に関してのトラブル等について当方では一切責任を負いかねます。
ご自身の責任でご判断下さい。
